

ほとけさまのお話

お西さんの法話

毎日(11:00)／御影堂 15分1席 ※配信なし

YouTubeチャンネル「お西さんの法要行事」

晨朝〈朝のお勤め〉
毎朝(6:00)／阿弥陀堂・御影堂 ▶LIVE

お西さんの土曜法話
土曜日(17:00)／総会所 40分1席 ▶LIVE

YouTubeチャンネル「お西さんの常例布教」

昼座 毎日(14:00)／総会所 30分2席 ▶LIVE

※参加無料。また、各法座は状況により中止又は時間・会場等変更する場合がございます。

YouTubeによるお聴聞ができます
毎日の晨朝・昼座とお西さんの土曜法話をYouTubeにて▶LIVE配信しています。
また、過去の法話(アーカイブ※)も公開中です。
上記チャンネルから、いつでもどこでもお聴聞していただけます。
※(アーカイブ配信)は原則として後日1ヵ月間公開予定(諸事情により公開されない場合もございます。)

日曜講演

様々な分野で活躍されている方々のお話を聞いてみませんか？
10時30分(約75分) 総会所(間法会館1階)

著書『お寺の掲示板』
7月28日(日) 江田 智昭さん
福岡県出身。浄土真宗本願寺派僧侶。2011～2017年にデュッセルドルフのドイツ恵光寺、2017年8月より(公財)仏教伝道協会に勤務。著書に『お寺の掲示板』がある。

お坊さんユーチューバー
8月25日(日) 武田 正文さん
島根県出身。浄土真宗本願寺派僧侶。精神科病院で心理療法士を経験し、現在は法務のかたわら学校や企業でカウンセラーとして臨床に携わっている。また、YouTube「武田正文の仏心チャンネル」がある。

講談師
9月29日(日) 旭堂 南雲さん
島根県出身。浄土真宗本願寺派僧侶。平成29年12月に旭堂南左衛門に入門し、講談師として活躍。親鸞聖人伝など仏教講談の創作もしている。

—京都・西本願寺— 夏の行事と法座のご案内

2024(令和6)年
7・8・9月

お西さんへ 行こう。

Summer



誰もが、ただ、いい場所。

西本願寺
NISHI HONGWANJI

MAP & ACCESS



〔JR・近鉄 京都駅より〕
○徒歩約15分 ○タクシー約5分
◆市バス9・28・75・急行111『西本願寺前』降車
◆京阪バス311・312
『西本願寺(間法会館前)』または『西本願寺前』降車
(大谷本廟よりお越しの方は『五条坂』からご乗車ください。)

〔阪急電車利用の場合〕
京都河原町駅／烏丸駅◆市バス207(四条大宮・東寺方面行)
大宮駅◆市バス206(京都駅方面行),18・71・207(東寺方面行)
いずれも『島原口』降車

〔京阪電車利用の場合〕
七条駅◆市バス206・208(京都駅方面行)『七条堀川』降車

アクセスはこちら

龍谷山 本願寺 (西本願寺)

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
TEL (075)371-5181(代)
https://www.hongwanji.kyoto

(通年)開門5:30 閉門17:00
※法要期間中例外あり

Free Wi-Fi SSID:Wi2_free

お西さん(西本願寺)公式X(旧Twitter)
@nishi_hongwanji

ご参拝される方へ
本願寺ではSDGsの取り組み、地球温暖化対策の一環として令和4年4月1日より、ビニール製靴袋の配布を止めました。ご参拝の際には靴袋をご持参いただくか、龍虎殿入口の靴箱をご利用ください。

大谷本廟 朝の法座

京の夏の風物詩

7月20日(土)～22日(月) 大谷本廟 礼拝堂

6時30分 受付(第一無量寿堂6階受付前)
7時 勤行(重誓僧)・挨拶
7時10分 法話・講話(約50分)

20日(土) 本願寺派布教使 四州教区宇和島組徳正寺 徳平 亜紀 師
21日(日) 真宗大谷派 参務 西受 秀文 師
22日(月) 芸人・アートプランナー おかけんた 師



本願寺 納涼盆踊り

8月1日(木)・2日(金)
16時～21時 本願寺北境内地(駐車場)

盂蘭盆会

亀甲灯笼
毎年8月14日～16日の間御堂両余間に吊るされる独特の大きな灯笼です。

8月14日(水)速夜法要(14時) 本願寺▶LIVE・大谷本廟
8月15日(木)日中法要(9時) 本願寺▶LIVE
8月15日(木)日中法要(10時) 大谷本廟
△お盆(8月10日～16日)期間中、大谷本廟駐車場は閉鎖となります。

戦没者追悼法要

8月15日(木) 10時 本願寺 阿弥陀堂 ▶LIVE

秋季彼岸会

布教リレー
9月22日(日)・9月23日(月・祝) 本願寺 お茶所(総合案内所) 9月21日(土) 大谷本廟 明著堂前白洲テント

9月19日(木)～25日(水)
19・22・25日 日中法要(9時) 大谷本廟
19・22・25日 日中法要(10時) 本願寺▶LIVE
19～24日 速夜法要(14時) 本願寺▶LIVE・大谷本廟
△お彼岸(9月14日～25日)期間中、大谷本廟駐車場は閉鎖となります。

▶LIVE YouTubeチャンネル「お西さんの法要行事」でLIVE配信予定

本願寺の歴史、 親鸞聖人の ご生涯について



本願寺は、浄土真宗本願寺派の本山で、正式には「龍谷山本願寺」といい、その所在する位置から「西本願寺」、または親しみを込めて「お西さん」とも呼ばれています。

浄土真宗は、鎌倉時代、親鸞聖人(1173-1263)によって開かれました。

親鸞聖人は京都の日野でご誕生になり、9歳の時に仏門に入り20年間比叡山で修行されました。29歳の時、源空(法然)聖人のお導きにより、「南無阿彌陀仏」とお念仏申す人生を歩む身となり、35歳の時に念仏への弾圧を受け越後に流罪となりました。赦免後は関東に向かわれ、20年余りに亘り多くの民衆に念仏の教えを弘められました。その後、京都に戻られ、『教行信証』を著されるなど執筆活動にも力を注ぎ、90歳でご往生されました。

親鸞聖人のご往生後、その娘覚信尼さまと聖人を慕う人々によって、東山大谷に廟堂(墓所)を建て聖人の遺骨と影像を安置し、この廟堂が本願寺の基となりました。第8代蓮如上人(1415-1499)の時に教えが各地に広く伝わり、第11代顕如上人(1543-1592)の時に豊臣秀吉から土地の寄進を受け、京都堀川六条へ寺基が移され、今日に至っています。

境内には阿弥陀堂、御影堂の両堂をはじめ、書院、唐門、飛雲閣など国宝や重要文化財に指定された多くの建造物があり、1994(平成6)年12月に「古都京都の文化財」としてユネスコより世界文化遺産に登録されています。

親鸞聖人ゆかりの地



【親鸞聖人ご誕生の地】
ひのたんじょういん
日野誕生院
【アクセス】京阪・地下鉄・JR「六地藏」駅
または地下鉄「石田」駅から京阪バスで
「日野田頻町」降車徒歩約5分
〒601-1417 京都市伏見区日野西大道町19
☎075-575-2258



【親鸞聖人ご往生の地】
すみのぼう
角坊
【アクセス】京下鉄「太秦天神川」駅
または嵐電「山ノ内」駅より徒歩10分
〒615-0091 京都市右京区山ノ内御堂殿町25
☎075-841-8735



【親鸞聖人のご廟所】
おおたにほんびよう
大谷本廟
【アクセス】京阪「清水五条」駅より徒歩約15分
バス(206・207)・京阪バス(311・312)で
「五条坂」降車
〒605-0846 京都市東山区五条橋東6丁目514
☎075-531-4171(代)

毎月16日

国 宝

書院特別案内

(※1月は除きます)

受付

当日午前9時～午前10時まで

龍虎殿にて受付後、参拝証をお渡ししますので、10時からの法要・法話(御影堂)にご参拝ください。

時間

11時頃(法話終了後)～12時頃(約1時間)

対象

Shinran's Day参拝者(参拝証をお持ちの方のみ)

書院図

1 北能舞台

現存する能舞台としては最古のもの。また、日本で唯一国宝に指定されている能舞台。

2 白書院

東側から、「一の間」・「二の間」・「三の間」と呼び、また「一の間」は「紫明の間」、「二の間」、「三の間」は華麗な孔雀を描いているところから「孔雀の間」と呼ばれている。

3 菊の間

菊を中心に萩・ききょう・朝顔、竹垣・網代垣等が描かれ当時このような垣根が流行していたことがうかがえる。また天井に描かれた241本の扇は、全て絵柄、図柄が異なっている。

4 雁の間

向かって右側から正面、左側に至る3面にわたり、雁(がん)の1日(朝・昼・晩)の生活が描かれている。また左側上の欄間から、隣の菊の間に描かれた月が見えるところから、この欄間は雁が夜中飛んでいる姿を表している。

5 雀の間

竹林で群れ飛ぶ雀の絵が66羽描かれている。また、天井の格子には四季の草花が描かれている。

6 南能舞台

日本最大の屋外能舞台。毎年5月21日(親鸞聖人降誕会)に親世流の能が演じられる。

7 虎の間

書院の玄関口。周りの杉板が41枚あり竹林で群れ遊ぶ、虎の絵が描かれている。

8 対面所(鴻の間)

203畳敷きの大広間。本願寺では3番目に広い部屋で、正面の欄間に雲の中を飛ぶコウノトリが彫刻されているところから「鴻の間」とも呼ばれている。

9 八方睨みの猫(東狭屋の間)

天井に、いろいろな書物(巻物・色紙・短冊)が描かれており、中央に鼠から書物を守るために描かれた。

10 虎溪の庭

中国の廬山の麓にある、虎溪というところを模写して造られた枯山水式の信景庭園。御影堂の大屋根を中国の大きな山の廬山に見立てている(信景)。

毎月16日は

Shinran's Day

親鸞聖人の日

親鸞聖人は1173年5月21日にご誕生され、1263年1月16日に90歳のご生涯を終えられました。

本願寺では親鸞聖人のご命日である、毎月15日・16日に法要(お勤め)を行っています。

特に16日は、より多くの方に

ご参拝いただきたいの思いから、

「Shinran's Day」として、法要・法話、その後書院特別案内を行っています。

参加者10万人を達成!!

「お西のお坊さん」による境内案内

お西さんを知ろう!

1日4回

1回目 10:00

2回目 11:30

3回目 13:45

4回目 15:30

案内時間各30分

集合場所:お茶所(総合案内所)

“お西のお坊さん”が、境内各所をご案内いたします。参加希望の方は、案内時間までにお茶所へお越しください。〔予約不要・参加無料〕

ご参加いただいた方には...

オニシ 024Card 全24種

1枚をプレゼント!

西本願寺の見どころを紹介する特別のオリジナルカードです。(非売品)

参拝記念のしるし

ご参拝の皆様へ記念品として、配布しております。季節ごとに法語とデザインが変わりますので、お楽しみに!

参拝記念のしるし配布場所

お茶所

お西さんを知ろう! 集合場所

『お西のお坊さん』

季節の便利

西本願寺お茶所にいます「お西のお坊さん」が季節にちなんだお話をお届けします。

段々と暑い日がやってきました。一般的に8月はお盆の時期であり、先立たれた方がかえってこれられると言われています。しかし、浄土真宗では、お盆にだけ先祖がかえってこれられるわけではありません。阿弥陀さまのお浄土にいかれた方は仏さまとなって、いつでもこの世に還ってきてくださり、今を生きている私に同じ阿弥陀さまのお救いに出あえるようにと、はたらいてくださっているのです。私たちは忙しい日暮らしの中で、亡くなられた大切な方にどうしてもご無沙汰してしまっています。このお盆をご縁として、その大切な方を思い返しながら、あらためて阿弥陀さまを仰がせていただきたいと思います。